



V16.0 バージョンアップ リリースノート



最終更新日：2021年12月14日

はじめに

リリースノートでは SkyVisualEditor の主要な新機能や既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能、機能強化には既存環境に影響を与える可能性のあるものがあります。影響があるアップデートについては、**重要な更新** のマークをつけていますので、ご利用中の画面への影響について、十分にご検討いただけますようお願いいたします。尚、より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトを参照ください。

ヘルプサイト：

SkyVisualEditor ポータル <https://doc.terrasky.com/display/SVEPP4JA/Home>

SkyVisualEditor VF <https://doc.terrasky.com/display/SVE4JA/Home>

SkyVisualEditor LC <https://doc.terrasky.com/display/SVELC4JA/Home>

目次

V16.0 機能追加	4
1. SkyVisualEditor LC 機能追加	4
1.1 タブパネルが新登場 コンパクトで整理されたコンポーネントを実現	4
1.2 添付ファイルのアップロード・プレビュー機能の追加	5
1.3 CSV 出力時に出力履歴の作成、文字コード設定が可能に	6
2. SkyVisualEditor VF 機能追加.....	7
2.1 電子印鑑機能を強化 mitoco ワークフロー承認情報からハンコ生成が可能に	7
2.2 PDF 保存ボタン により PDF ページのレコード添付が手軽に.....	8
2.3 データテーブルの行追加後、追加行の位置まで自動移動が可能に	9
2.4 ページブロックセクションの折りたたみの初期状態が指定可能に.....	9

V16.0 機能追加

1. SkyVisualEditor LC 機能追加

SkyVisualEditor LC における機能追加は下記の通りです。

1.1 タブパネルが新登場 コンパクトで整理されたコンポーネントを実現

LC版Studio

新ユニット「タブパネル」が追加されました。各タブで情報を整理してユニットや項目を配置することで、よりコンパクトに必要な情報をまとめられるようになりました。

レコードページはもちろん、アプリケーションページにも利用可能なため、新規レコード作成時にも活用いただけます。

基本情報		住所	
氏名	*姓 大空	*名 太郎	
氏名(カタカナ)	姓(カナ) オオソラ	名(カナ) タロウ	
性別	男性 ▼		
生年月日	1989/10/04 📅		
連絡先	電話番号 000-0000-000	メールアドレス tOzora@terrasky.com	
保存		キャンセル	

図 1-1 タブパネルを使用して作成されたコンポーネント

1.2 添付ファイルのアップロード・プレビュー機能の追加

LC版Studio

新ユニット「添付ファイルアップロード」「添付ファイルプレビュー」が追加されました。

「添付ファイルアップロード」をレコードページに配置することで、手軽にレコードへのファイル添付が実現可能です。また「添付ファイルプレビュー」も一緒に配置すれば、複数の添付ファイルを視覚的かつ簡単に確認できます。



図 1-2 添付ファイルのアップロードとプレビュー

1.3 CSV 出力時に出力履歴の作成、文字コード設定が可能に

LC版Studio

データテーブルから CSV 出力時に、実行したユーザ・出力日時・出力レコード ID の履歴を専用カスタムオブジェクトにレコードとして作成し、履歴管理できるようになりました。

また、出力される CSV の文字コードを UTF-8 と Shift-JIS から選択可能となりました。

Shift-JIS を指定することで、Microsoft Excel などでも文字化けせずに CSV を開くことができます。



図 1-3 データテーブルの CSV 出力時の履歴作成

2. SkyVisualEditor VF 機能追加

SkyVisualEditor VF における機能追加は下記の通りです。

2.1 電子印鑑機能を強化 mitoco ワークフロー承認情報からハンコ生成が可能に

Windows版Studio

電子印鑑機能（ハンコ項目）が強化され、mitoco ワークフローの承認プロセスの情報を元にして、各承認者のハンコ生成ができるようになりました。

他にも「参照画面で保存ボタンを押さずに押印が可能」「申請者のハンコ生成」など、電子印鑑機能がより便利にアップデートされています。

※mitoco ワークフローの詳細は下記製品ページを参照ください。

<https://www.mitoco.net/application/workflow>



図 2-1 mitoco ワークフローと電子印鑑機能の連携

2.2 PDF 保存ボタン により PDF ページのレコード添付が手軽に

Windows版Studio

「PDF 保存ボタン」が追加され、PDF として作成した Visualforce ページを、任意のファイル名で簡単にレコードに添付保存できるようになりました。

例えば、手書き項目でサインいただいた PDF ページを保存して管理したり、利用顧客に写しとして PDF ページを共有したりする際に便利な機能となります。



図 2-2 PDF 保存ボタンによる PDF ページのレコード添付

2.3 データテーブルの行追加後、追加行の位置まで自動移動が可能に

Windows版Studio

データテーブルに追加行の位置まで自動的にスクロール・ページング移動される機能が追加されました。レコード数が多いデータテーブルでも、スムーズに追加行へアクセスできるようになります。

2.4 ページブロックセクションの折りたたみの初期状態が指定可能に

Windows版Studio

ページブロックセクションを初期状態で折りたたむか否かが指定可能になりました。

ページブロックセクションを複数配置して縦に長くなってしま画面において、必要なページブロックセクションだけ開いておくことで、より使いやすいページが作成可能です。